

		住 民 基本台帳	外国人 登 録	合 計	前月比
人 口	男	37,546	396	37,942	40減
	女	38,498	512	39,010	1 増
	計	76,044	908	76,952	39減
世帯数		37,721	487	38,208	13減



8月23日(土)「狛江—親子絵手紙サミット」開催

んで、トイレに行く時間も惜しんで書いてたんですね。
 だけど一週間を過ぎると書く言葉がなくなるんですね。それから手が痛くなり、腱鞘炎みたいになり、手紙を書くことに飽きて、面白くなりませんでした。でも、これをやらないと世の中に出れない。それで数だけ3つの思いでやっただけです。

「下手でいい。下手がいい」



市長 「季刊銀花」とじこみが成功して、絵手紙というジャンルが人々に知られ、個人的な活動から社会的なものとして全国

市長 昭和56年に狛江郵便局で絵手紙教室を開催され、初めて生徒さん、いわゆる同好の士が誕生しました。

小池 結果としてはそのうだけ、最初はそうではなかった。狛江郵便局の道宮さんという

主任さんが、僕が絵手紙を出しているのを見て、「面白そうなので、展示してほしい」と言われたんです。ほかの人は興味を持たないと思っていたんですが、展示をしたら年賀状にやっていたとかいろいろな反応があったので、郵便局からぜひ親子絵手紙教室を開いてほしいと言われ、開いたんです。

市長 では、狛江郵便局の道宮さんがいらっしやらなかったら、今のような形にはならなかったかもしれないですね。

小池 ならなかったかもしれないですね。

市長 そういう意味では貴重な出会いのようだと思います。

小池 そういうことが、こうした道につながったことは確かですね。

市長 そして、NHKでも紹介されて、反響が目に見えて出てきたんですね。

小池 NHKの時に「下手でいい。下手がいい」というのをモットーにやりました。今まで絵や手紙はうまく書かなければいけないと思われていた。大切な人に手紙を書くときにうまく書くとうとすると飾るから相手の心



をとらえないのです。

手紙は下手に書いた方が、心の中が出て伝わる。それで「下手でいい。下手がいい」という言葉を作ったんです。

市長 名文句ですね。気軽に参加しやすくなる。

小池 僕は、それが効果があるとは思わないで、自分の弁解のために言っていたのが、皆も同じ気持ちだったんです。

市長 それが短期間の間に、国民の中に広がっていく大きな要因になっていたのかもしれない。

小池 そうでしょうね。

市長 だれでもできる。だれにでも喜んでもらえるというのが、絵手紙の魅力になっていったんでしょうね。

第五小学校図工教諭の安藤晴美先生が書かれた「子どもだって絵手紙！」（新風舎）という本を読んだところ、あるクラスで子どもたちが先生に絵手紙を送ることによって、先生と子どもたちの絆が深まったというエピソードが書かれていました。

小池 僕は引込み思案で、授業で分かっていても手を挙げられなかったんです。中学校3年の夏に担任の先生からはがきを

もらったんです。僕は先生とあまり話をすることがなかったんですが、はがきには「君には秘めたものがあることを知っている」というキーワードがあったんです。手紙一通のその言葉でこんなに心をとらえて、希望を与えてくれるんだということを知ったんです。

ただ、このはがきをもらったのは、僕だけだろうと思ったら、クラス全員がもらっていたんです。でも、はがきや手紙は人の心の中に入り込む力になるなと、その時感じましたね。

市長 あと驚いたんですが、先生は奥様に毎日絵手紙を書かれて

狛江の特性を生かした取り組み



市長 絵手紙の魅力を狛江のまちづくりに生かしていきたいと思いますが、どのように取り組んだらよいか、アドバイスをよろしく願います。

小池 僕は狛江に30年以上住んでいたんですけど、狛江との接点が多かったのに、狛江市が絵手紙発祥の地ということ、応援してくださいと聞いてびっくりしました。個人的なことに注目してくれるなんて、僕は涙が出るほどうれしかったですね。

これがもつと大きな区や市だったら無視されると思うけど、今年3月に狛江駅北口にたれ幕と横断幕を作ってくれたんだけど、僕は恥ずかしくて4日間見に行けなかった。だけどその幕を描いた絵手紙が送られてきたのを見たら、ものすごく希望に満ちているんです。次の日、見に行ったら悪くない。いいん

で、手渡しでなく、ポスト経由で送られていると聞きましたか？
 小池 病気をした時に、今まで送られてきた絵手紙はざっと見ていたんですが、病院で退屈だったので、ゆつくりと見たんです。その時にあらためて絵手紙っていいもんだと感じて、家の一番身近な人に書こうと思い、60歳から出し始め、まだ続いています。

手渡しだと恥ずかしくて照れるが、郵便屋さんが配達してくれるなら知らんぷりできるから夫婦げんかをしていても手紙なら詫言えることができる。それで効果があるんですよ。

です。それで、80人ぐらいにお知らせしたら、たくさんの方が見に来たんです。

そして、そんなちっちゃな市で、心をつかまえる感動を与えてくれるなんてといった内容の手紙をいっぱいいただきました。

市長 私も反応に驚きました。狛江は大きな観光資源も産業資源もなく、イメージづくりが難しいんです。

子どもたちに愛着を持ってもらうためにも、何とか狛江の魅力づくりをしたいというのがスタートにありまして、何が財産としてあるのかと考えたら、市民の力だったんですね。それ以外で、狛江で自慢できるものとして多摩川の自然とか昔の文化遺産とかありますけれど、市民文化というのは、場所とか時期にとらわれず発揮できるものなので、市民文化を狛江の魅力づく

くりの中心に据えました。一昨年から「音楽の街—狛江」に取り組んでいますが、今度は郵便局でやった「絵手紙発祥の地」のキャンペーンを狛江市として、魅力づくりの柱に加えようと、昨年実行委員会を立ち上げました。その最初の取り組みが、狛江駅北口の懸垂幕やフラッグだったんです。

私も見たときは、いよいよスタートしたなという程度の思いでしたが、その後1週間ぐらいして、先生の所に送られてきた絵手紙と同様なものが、私の所に毎日3〜4通来るようになったんです。市長あて、担当課あてなど全部合わせるとこれまでに50〜60通来ています。狛江にわざわざ来て、駅前で横断幕などをスケッチされ、絵手紙を送ってください。絵手紙への思い入れの強さも今回のPR活動であらためて感じましたね。ほかにない特徴だと思いました。

小池 僕は狛江のことしか考えていなかったの、まさかよそから来ることは考えていなかったんです。僕は今でもあんなものは大したものじゃないと思っていますが、現実にはよそから来ている方が結構多いので、これは人を呼べると感じました。

市長 そうですね。私もそういう実感を持ちました。今、実行委員会では絵手紙のギャラリーや絵手紙を飾ってくれるお店を掲載した絵手紙マップなどを検討していますが、狛江に来た方、地図や解説を書いたマップを渡せば、その人たちは狛江の中を



小池邦夫さん／昭和16年愛媛県松山市生まれ。東京学芸大学書道科に学ぶ。生きる証しを求めて20歳から絵手紙を書き続ける手紙人間。昭和53年「季刊銀花」の綴じ込み企画で1年間に6万枚の絵手紙を書き話題を呼ぶ。昭和60年日本絵手紙協会設立。平成16年山梨県忍野村に小池邦夫絵手紙美術館オープン。

どんどん歩いてくれると思うんです。飲食店などに絵手紙を飾れば、コーヒーや食事をしていただけることもあると思うので、産業振興や市民との交流にもつながっていくことを考えると、付加価値がものすごく大きな活動だなと感じています。

小池 ある意味では市長さんの判断ですけど、僕なんかこんなもの：ちっちゃいものと思っていきますからね。でも、これだけの反響が現実になっているんですよ。足を運んでくださることが驚きでした。それを生かすのが、私たちの仕事だと思っています。

市長 また、「音楽の街―狛江」との接点を見い出せないかと思っています。

エコルマホールなどで演奏を聴いた方が、帰りに寄れるお店のマップを作り、買い物や飲食をした際に割引やサービスをつければ、もっと狛江に来てもらえるようになるんじゃないかと、狛江のイメージアップにつながるし、ほかの分野の振興にもつながる。発祥の地ということで自慢するだけでなく、いろいろ生かしていける分野だということを楽しみました。

小池 音楽と絵手紙は、音と絵で表現するということで違いはあるけれど、両方とも文化なので、相乗りができるのではないかと思います。違うジャンルでも何か共通な部分を見つけて相乗りできれば両方にメリットがありますね。

市長 表現のアプローチの仕方が違ったとしても、表現という面で共通するものがあるという見方は、面白い視点だと思います。

小池 僕は昨年、童謡を絵手紙で書いた本を出したんです。音楽が苦手、歌なんて歌ったことがなかったけど、この時は家でCDをかけて音楽を聴きながら書いたら、字が生き生きとして、絵と童謡の歌詞を両方書いたら意外とヒットしたんです。子どももいいんですが、大人も童謡を喜びます。懐かしくて、曲も詞も短いので、大人は口ずさめる。

ホールなどに人が集まった時、スライドで拡大して写せば一緒に歌うこともできる。

市長 そういう工夫ができればいいですね。

小池 狛江は狭い。はがきも狭い。小さい中で何ができるのか。



小さいからこそできるものがあるのではないかな。矢野市長は、文化や心といったものに注目しているなと感じるんです。

市長 狛江は日本で3番目に小さい面積のまちですし、交通の障害がないんです。開かずの踏切や国道などの広い道路や、坂もなく、南北で高低差が数メートルしかないんです。だれもが歩いて行き来できる。小さい面積で手ごろな人口ということを考えると、市内での市民の活動がお互い見えたり、手のひらに乗ってくるんですよ。

市民が顔見知りになって、協働した取り組みがやりやすくなる。どこかが旗を振れば、それに協力し合う動きも生まれてく

とができたらと思っています。

市長 面白いと思います。そうすると絵手紙の分野だけでなく、いろいろな可能性が開ける。交流にも深みが出ますね。

行政や団体同士の付き合いはできていますが、個人の付き合いが新たに始まっていきますよね。

絵手紙は1対1の世界ですから親しきがもっと増えていくと思います。そうした交流の力は

市長 そこまで広げられたら、まちづくりとしても成功したと言えると思います。

さて、10月3日にエコルマホールで、小池先生に講師になっていただき、講演会を開催しますが、それはどんなイメージになりますか。

小池 調布で講演会を行った時も市民だけでなく、全国から来

強いと思います。行政ですと予算の有無などで付き合い方が変わることもありますが、個人の場合にはそうしたことが少ないので、貴重な取り組みとなりま

すね。

小池 市内の絵手紙サークル「ポップアップ」をはじめ、絵手紙をやっている人が、友好都市に出かけて行って教えてもらうのができたらいいと思います。

このマップを狛江に来た方たちに渡すと、その方たちが狛江を絵手紙で紹介するので、それが呼び水になって狛江に人が来る。それは広告でなくて、感動で友人に書くわけだから説得力が強いんですね。

こうした話を一つの柱にして、10月3日は頑張りたいと思っています。

市長 ぜひ期待しています。今日の対談であらためて絵手紙の素晴らしい可能性を確認することができました。

本日は長時間ありがとうございました。

10月3日(金)の講演会



「絵手紙発祥の地―狛江」のあゆみ

平成16年、狛江郵便局が市とタイアップして「絵手紙発祥23周年記念キャンペーン」を実施しました。これは、絵手紙の創始者である小池邦夫さんが、昭和56年7月23日（ふみの日）に全国で初めて絵手紙教室を狛江郵便局において開催してから23年目に当たることを記念したものです。

本キャンペーンでは、絵手紙教室や小池邦夫記念講演会、絵手紙マラソン展覧会（全国

から絵手紙を募集）等を実施しました。その後、寄せられた1,600枚の絵手紙を、商工会を通じて市内約1,000カ所の店舗および事業所に額に入れて配布しました。

平成19年度「絵手紙発祥の地―狛江」は市の事業となり、12月に実行委員会を設置しました。平成20年3月には、狛江駅北口に小池邦夫さんの直筆による巨大な横断幕と懸垂幕、そして街路灯にフラッグ

が掲出され、全国の絵手紙愛好家からも大きな反響がありました。

そして平成20年度、いよいよ実行委員会は本格的な活動を開始し、8月23日(土)には「狛江―親子絵手紙サミット」を開催しました。今後も10月3日(金)の絵手紙講演会「絵手紙のすすめ」(午後2時開演)をはじめ、街角絵手紙ギャラリーなどさまざまな企画を予定しています。

行政サービス

● 9 月の夜間・日曜納税窓口の税の納め忘れはありませんか？

▽日曜納税窓口〔日時〕28 日(日) 午前 8 時 30 分～午後 5 時
▽夜間納税窓口〔日時〕25 日(木) 午後 8 時まで

〔会場〕納税課

なお、平成 20 年度国民健康保険税（第 3 期分）を 9 月 30 日(火)までに納めてください。

※納付は便利で納め忘れのない口座振替をご利用ください。

〔問い合わせ〕納税課

● 電子証明書発行等のサービスが一時利用できません

公的個人認証サービスでは、法令等に基づき都知事の電子的な公印および機器の更新作業を行います。

このため、電子証明書の発行手続き等が一時利用できなくなりますのでご注意ください。

▽市民課窓口での電子証明書発行および失効手続き〔休止日〕9 月 22 日(月)・30 日(火) (30 日(火)は午後 1 時から)

▽公的個人認証サービスポータルサイトにおける電子証明書のオンライン失効および有効性確認〔休止期間〕9 月 19 日(金)～22 日(月)

▽官職証明書検証サービス（9 月 24 日(水)以降に電子証明書の発行を受けた方のみ）〔休止期間〕9 月 24 日(水)～10 月 12 日(日)

〔問い合わせ〕市民課

● 住宅・土地統計調査に協力ください

10 月 1 日を基準として、全国で住宅・土地統計調査が行われます。この調査は、全国の約 350 万世帯が対象となる、住宅・土地に関する最も基本的な調査で、豊かな住生活を実現するための大切な資料となります。対象となった世帯には、調査員が伺いますので、協力をお願いします。

なお、調査内容は統計の作成のみに使用するもので、そのほかの目的には一切使用しません。プライバシーは法律によってしっかりと保護されます。

〔問い合わせ〕総務課

● 「忘れていませんか」自動車損害賠償責任保険（強制保険）

自動車損害賠償責任保険（以下、自賠責）は、年間 100 万人を超える交通事故の被害に遭われた方へ支払われています。

自賠責は、万が一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的に、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務付けられています。特に車検制度がない 250 cc 以下の二輪車（原動機付自転車・軽二輪自動車）は、加入・継続を忘れがちです。

かけ忘れ・有効期限切れの場合は、最寄りの損害保険会社、保険代理店、JA 農協等へご相談ください。

また、任意自動車保険にも加

入しておくさらに安心です。詳しくは、自動車総合安全情報ホームページ (<http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/>)でもご覧になれます。

〔問い合わせ〕課税課

● 新築・増築の家屋調査にご協力ください

新築・増築の家屋調査のため固定資産評価補助員（市職員）が伺い、床・壁・天井の仕上げ等家屋内部の調査をさせていただきますので、協力をお願いします。その際は、建築図面等の準備もお願いします。

平成 20 年中に取り壊した家屋については、平成 21 年度の固定資産税・都市計画税は課税されません。登記・未登記にかかわらずご連絡ください。

〔問い合わせ〕課税課

● 後期高齢者（長寿）医療保険料は社会保険料控除ができます

後期高齢者が二人の世帯で、妻の保険料を年金天引きから口座振替へ変更すると、妻の保険料を確定申告する際に、夫の社会保険料控除にすることができます。

なお、夫自身の保険料については、年金天引き・口座振替に関係なく、ご自分の社会保険料控除にすることができます。

〔問い合わせ〕健康支援課保険年金係

● 老齢基礎年金の繰り上げ・繰り下げ受給

老齢基礎年金は、原則 65 歳からの支給となっていますが、60

狛江市暮らしの便利帳に広告を掲載しませんか

市役所の窓口業務や各種手続きなどの行政情報を掲載した「狛江市暮らしの便利帳」を(株)サイネックスとの連携により作成します。

これは、市と(株)サイネックスが有料広告を取り入れた便利帳を作成し、無償で市内に全戸配布するものです。

この便利帳に掲載する広告を募集します。なお、便利帳は A4 判で 4 万 8,000 冊を作成し、平成 21 年 1 月の発行を予定しています。詳しくはお問い合わせください。

〔問い合わせ〕政策室広報広聴担当

● 万が一のとき、国民年金にはさまざまな給付があります

国民年金の被保険者期間中に不慮の事故などで亡くなられた場合、生計を維持していた子のある妻または子に遺族基礎年金が支給されますが、ほかにも次のような給付があります。

▽寡婦年金 保険料納付済期間または保険料免除期間を合わせて、25 年以上ある夫が死亡した場合、10 年以上継続して婚姻関係のあった妻に 60 歳から 65 歳になるまでの間、支給されます。

▽死亡一時金 保険料納付済期間の合計が 36 カ月以上ある方が死亡した場合、遺族に支給されます（保険料納付済期間には、一部免除を受けていた期間も算入されます）。

また、繰り下げについては、条件により申し出ができない場合があります。

〔問い合わせ〕府中社会保険事務所 ☎ 042(361)1011



—その 176—

多摩川河川敷の開放

多摩川の河川敷は、戦後、主として民間企業に貸し付けられていたが、昭和三十九年に行われた東京オリンピック以後、国民すべてが自由に利用できるグランドや公園を造ろうとする機運が盛り上がり、昭和四十年十二月以後、河川敷の使用は公共のために使用する場合だけ許可を与えることになった。

そこで狛江町では小田急線鉄橋下の河川敷に児童遊園と運動施設を造ろうと建設省に申請した。

そして昭和四十二年三月初旬から陸上自衛隊施設部隊の手で整地工事が始まり、月末には完了、第一期工事に入った。ソー三基、四人乗りブランコ一基、安全ブランコ三基、大型スベリ台一基、スベリ台一基、鉄棒一基、砂場だけだったが完成して同年八月十五日に開園した。

第二期工事は、昭和四十四年十一月から始められた。面積四万八千平方メートルにブランコ、すべり台、ジャングルジム、鉄棒、ソーソーなど七種類二十四基翌年四月一日から使用開始、テニスコート四面（地固めのため四月中旬から使用開始）使用料無料、町役場の許可を受けたものは和泉多摩川駅前にあった太陽スポーツ店に行く用具を借りることができた。少年用と青年用の野球場二面だけはやや遅れて、完成したのは四十六年になってからだった。

しかし河川敷のため雨が降り続くとグランドは水浸し。野球場のバックネットが川の流れをせき止めたり、万一流されて堤防破壊など二次災害を起こすといけないので、大雨警報が出たりに急に水位が上昇すると、日曜であろうと夜間であろうと、町役場の担当職員には招集がかかる。バックネット二面をとりはずし、安全な場所に移さなければならなかった。少しでも行くのが遅れて水に浸かりはじけると、それがわずかな水と思えても流れは速く、足を取られる恐れがあった。また、浸水のために表土が流されると、その補修にも多額の費用がかかった。一年の間に三回も流された年があったという。

一方、晴天が続くと表土が乾燥し、そのうえ風が吹こうものなら砂塵を巻き上げて、近くの民家に迷惑がかかる。そういうときにも職員はグランドに行き、エンジンポンプを使って水を撒いたという。それも午前と午後二回も撒くというから大変な仕事であった。しかし昭和四十七年頃、にがりを撒いて固めたからはその問題はなくなった。昭和四十九年九月一日に起きた多摩川水害の被害は大きかった。多摩川緑地公園にも多量の水が押し寄せて、川岸にあった十九棟の住宅とともに地盤ごとえぐりとられてしまった。そのため、昭和五十八年八月に、野球場二面だけはできたものの、児童遊園施設とテニスコートはついに復旧しなかった。

井上 孝
（狛江市文化財専門委員）

健康と衛生



■1歳6カ月児健康診査

〔日時〕10月6日(月)受付時間は午後1時～1時30分〔会場〕あいとびあセンター〔対象〕平成19年3月生まれの幼児〔持ち物〕母子健康手帳・問診票・保険証・現在使っている幼児の歯ブラシ※対象者には個別に問診票を送付しています。

〔問い合わせ〕健康支援課健康推進係 ☎（3488）1181

■3歳児健康診査

〔日時〕10月9日(木)受付時間は午後1時～1時30分〔会場〕あいとびあセンター〔対象〕平成17年9月生まれの幼児〔持ち物〕母子健康手帳・問診票・目と耳のアンケート・尿・保険証※対象者には個別に問診票を送付しています。

〔問い合わせ〕健康支援課健康推進係 ☎（3488）1181



■肺がん検診（個別検診）

市内実施医療機関（別表参照）に直接予約の上、受診してください。

教室 Health

■10月の介護予防普及啓発事業

〔日程〕10月1日(水)～31日(金)〔対象〕女性満30歳以上、男性満35歳以上の市民（会社等で検診の機会がある方を除く。年1回）

▽健美操（体操）〔日程〕8日

（水）〔講師〕棚島和佳恵さん

▽在宅医療とは〔日程〕21日(火)

〔講師〕野村明さん（成城内科院長）

各日とも〔時間〕午後1時30分～3時〔定員〕先着20人※受講中の水分は各自で準備ください。

〔申し込み・問い合わせ〕9月16日(火)からこまえ苑 ☎（3489）2417へ。

■ママ・パパ学級

現在第1子妊娠中のお母さん・お父さんのための講座です。妊娠中の生活、出産、育児について学びながらお友だちづくりをしませんか。

〔会場〕あいとびあセンター

〔申し込み・問い合わせ〕健康支援課健康推進係 ☎（3488）1181へ。

■育児学級

生後5・6カ月児の保育と離乳食について勉強します。受講中は、民生・児童委員の協力により乳児をお預かりします。

〔日時〕10月2日(木)受付時間は午後1時～1時20分（3時30分終了予定）〔会場〕あいとびあセンター〔対象〕第一子目の保護者〔定員〕先着25人〔持ち物〕母子健康手帳・筆記用具

〔申し込み・問い合わせ〕健康支援課健康推進係 ☎（3488）1181へ。

〔問い合わせ〕健康支援課健康推進係 ☎（3488）1181

〔問い合わせ〕健康支援課健康推進係 ☎（3488）1181

〔問い合わせ〕健康支援課健康推進係 ☎（3488）1181

〔問い合わせ〕健康支援課健康推進係 ☎（3488）1181

〔問い合わせ〕健康支援課健康推進係 ☎（3488）1181

〔問い合わせ〕健康支援課健康推進係 ☎（3488）1181

〔問い合わせ〕健康支援課健康推進係 ☎（3488）1181

〔問い合わせ〕健康支援課健康推進係 ☎（3488）1181

健康相談 Health

■第10回狛江市医師会市民講座

「認知症の正しい理解に向けて—今私たちにできること—」

〔日時〕10月4日(土)午後3時～4時30分（2時30分開場）〔会場〕エコルマホール〔講師〕長谷川和夫さん（社会福祉法人浴風会認知症介護研究・研修センター長）※直接会場へお越しください。

〔問い合わせ〕医師会事務所 ☎（3488）2267

■母子講演会「氣になる子ども」

理解と付き合ひ方」

〔日時〕10月3日(金)午後2時～4時〔対象〕発達障害やその可能性のある子ども（おおむね就学前ぐらいまで）の家族、関係者〔定員〕先着80人〔講師〕猪野民子さん（臨床心理士）

〔申し込み・問い合わせ〕多摩府中保健所 ☎042（362）2334へ。



休日診療

〔診療日〕15日・21日・23日・28日

〔受付時間〕午前9時～11時30分・午後1時～4時30分

〔会場〕あいとびあセンター

○休日応急診療所

☎（3488）9121

○休日歯科応急診療所

☎（3488）9171

○休日診療薬局

☎（3488）1519



24時間医療機関案内

○狛江消防署

☎（3480）0119

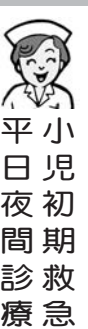
○東京消防庁救急相談センター

☎ #7119

○ひまわり

☎（5272）0303

HP <http://www.himawari.metro.tokyo.jp/>



小児初期救急 平日夜間診療

狛江市シルバー人材センター 設立30周年記念事業

狛江市シルバー人材センター

1は、昭和53年4月に「狛江市高齢者事業団」として設立し、今年で30周年を迎えました。センターでは、記念事業として記念式典・アトラクション、記念誌発行、会員作品展等を実施します。

その一環として、地域還元事業を企画しました。市民の皆さんの参加をお待ちしています。

〔申し込み〕9月25日(木)（消印有効）までに、はがき（または封書）に住所・氏名・電話番号・希望コースを記入の上、〒201-0015猪方4-13-1狛江市シルバー人材センターへ。

〔問い合わせ〕設立30周年記念事業部会事務局（狛江市シルバー人材センター） ☎（3488）6735

〔定員〕先着100人

〔日時〕10月10日(金)午前9時30分市役所前市民ひろば集合（午後零時30分散散予定。雨天の場合は11日(土)）

〔会場〕先着100人

〔定員〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

〔申し込み〕先着100人

会食会に参加しませんか（10月～平成21年3月）

〔対象〕65歳以上で自力またはボランティアの協力を得ることにより、会食会に参加できる方

〔時間〕正午～午後1時

〔会場等〕下表のとおり

※申し込みは、一人につき1会場まで。

〔参加費〕1回500円

〔申し込み・問い合わせ〕9月16日(火)から26日(金)までに介護支援課高齢者支援係へ。

■会食会日程

会場	曜日	募集人員
あいとびあセンター	第1火曜日	若干名
	第2金曜日	10人程度
南部地域センター	第3金曜日	若干名

インフォメーション

催し

■第39回かわせみコンサート "I Love Jazz"



〔日時〕9月20日(土)午後2時～4時(1時30分開場)〔会場〕谷戸橋地区センター〔内容〕本格ジャズバンドによる演奏
〔出演〕ア・デュエ
〔問い合わせ〕地域活性化課市民文化係

■やさきやま文庫「おはなし会」

〔日時〕9月27日(土)午前10時30分～11時30分〔大型絵本〕とべバッタ〔絵本〕でんしゃにのって〔おはなし〕こねこのチョコレート〔折り紙〕ぱくぱくかつぱ〔協力〕狛江おはなしの会
〔くすしけ〕
〔問い合わせ〕社会教育課社会教育係

お知らせ

■東京都市圏パーソントリップ調査にご協力ください

東京都では、人（パーソン）

の一日の動き（トリップ）を把握し、暮らしやすい都市づくりの検討を進めるため、9月末から11月にかけて、交通に関する「東京都市圏パーソントリップ調査」を実施します。

対象となる家庭（住民基本台帳から無作為に抽出）には調査票を送付しますので、本調査への理解と協力をお願いします。
※ホームページ(<http://www.toshiseibi.metro.tokyo.jp/>)もご覧ください。

〔問い合わせ〕東京都都市整備局交通企画課 ☎（5388）3300
■年金受給者の方が受けられる融資があります

「独立行政法人福祉医療機構」は、年金を担保に融資ができる法律で認められている唯一の機関です。

年金受給者の方は、年金の受給権を担保に、生活資金等の融資が受けられます（老齢福祉年金を除く）。融資を希望する場合は、独立行政法人福祉医療機構代理店の表示のある銀行、信用金庫等の店舗で申し込みの手続きを行ってください。

なお、年金受給者の年金証書などを預かり、高い利率で融資を行う悪質な貸金業者も存在しますので十分ご注意ください。
〔融資金額〕次のすべての要件を満たす金額の範囲内 ▽10万

円から250万円以内の金額（1万円単位）▽受給している年金額（年額）の1・2倍以内▽1回あたりの返済額の12倍以内（定額返済の場合）〔融資利率〕年2・6%（年金担保貸付）〔返済方法〕受給している年金額の全額または定額の2種類があります。定額の場合は、2カ月ごとに受けている年金額の1割（1万円単位）もしくは、1万円が下限になります※ホームページ(<http://www.wan.go.jp/wan/>)もご覧ください。

〔問い合わせ〕独立行政法人福祉医療機構 ☎（3438）0224
■高架下運動広場の休場
10月1日(火)から平成21年6月30日(火)までの間は、改修工事のため使用できません。
〔問い合わせ〕体育課 ☎（3430）1141

スポーツ

■体育指導員第9ブロック研修会

〔日時〕9月20日(土)午後1時30分から〔会場〕調布市グリーンホール※自由に傍聴できます。
〔問い合わせ〕体育課 ☎（3430）1141

■スポレクウォーキング大会（野川遊歩道）深大寺

〔日時〕10月5日(日)午前9時10分狛江市民総合体育館集合※雨天決行〔対象〕市内在住・在学・在勤者またはその家族で小学生

以上（小学生は保護者同伴）。団体での申し込み不可。身体障がい者は介助者同伴〔定員〕60人〔参加費〕1人200円※完歩者には深大寺そば券配布
〔申し込み・問い合わせ〕9月26日(金)までに体育協会 ☎（3480）6211（18日(木)を除く平日の午前10時～午後4時）へ。

■市民剣道大会

〔日時〕10月19日(日)午前9時30分から〔会場〕狛江市民総合体育館〔対象〕市内在住・在学・在勤者（市内剣道団体会員を含む）〔競技方法〕小学生の部（3・6年）・中学生男女の部・一般男女の部（高校生以上3段以下）の個人戦〔参加費〕小・中学生200円、一般300円
〔申し込み・問い合わせ〕9月16日(火)から25日(木)までに体育協会 ☎（3480）6211（18日(木)を除く平日の午前10時～午後4時）へ。

■市民バドミントン大会

〔日時〕10月12日(日)〔会場〕狛江市民総合体育館〔対象〕市内在住・在学・在勤者（中学生以上）、登録会員〔種目〕男女ダブルス、1・4部〔参加費〕1ペア2,000円（会員、中学生・高校生1,200円）
〔申し込み・問い合わせ〕9月26日(金)（必着）までに、申し込み用紙で〒201-0002東野川4-6-16南 ☎（3430）3948、☎（3430）7948へ。

野川地域センターまつり 利用者発表会

■野川地域センター利用者発表会

芸能発表会 (1階ホール)	フラダンス、ウクレレ演奏、バトンサークル、自強術、舞踊、民謡、カラオケ、詩吟、親子体操、気功
作品展 ※4日(土)午後1時～4時も展示	絵手紙、水墨画、彩墨画、油絵、ペン習字、俳句、陶芸、トールペイント、キルト、折り紙、パッチワーク
軽食・喫茶コーナー (2階小会議室)	サンドイッチ、菓子、飲み物
出店	地元野菜、花の即売会、パン、サンドイッチ、川口町特産品、小菅村特産品

〔図書室の開室〕▽4日(土)正午～午後4時▽5日(日)午前10時～午後4時※午前10時30分からリサイクル本を配布します。

「音楽の街ー狛江」駅前ライブに出演しませんか

市民の方に音楽を提供する「駅前ライブ」への出演団体を募集します。

〔日時〕12月7日(日)〔予定会場〕狛江駅前噴水広場〔対象〕市内在住・在勤の音楽グループ（ジャンル・プロアマ不問）

※申し込み多数の場合は、「音楽の街ー狛江」推進事業実行委員会にて選考させていただきます。

〔申し込み・問い合わせ〕9月30日(火)（必着）までに、団



以下は 広告 枠 です

慈恵医大第三病院

第30回 公開健康セミナー開催

インフルエンザと胃腸炎の予防
一風邪に負けない体づくりをしよう！

日時：10月18日(土) 午後2:00～3:30
場所：第三病院内 第三看護専門学校6階 大教室
講師：看護部 認定看護師 小松あずさ 松澤真由子

市民の方を対象に健康をテーマにしたセミナーを開催します。
※当日は直接会場へお越しください。(受講無料)

ブランド品 貴金属 高級腕時計 着物

今すぐお売り下さい!!

ダイアモンド大賞

買い取り始めました!

ブランド服 パーラー シャネル 等 陶磁器 ロイヤルコペンハーゲン ウェッジウッド 等 子供服 シャーリー・テンブル ヒステリックミニ 等 銀食器 ジョージ・ジャenson 等

◆店頭買取 ◆出張買取 ◆宅配買取

リサイクル & インポートショップ

ブランドバンク

0120-747-479

11:00～20:00 (年中無休)

調布市布田1-3-1矢木ビル1F 東京都公安委員会許可 第3089403037747号

広報紙持参の方
買取金額
10%UP

おまかせ下さい 安心です

葬儀式典

株式会社 沖田ダイイチ

東京都正組合員店
市民葬儀取扱店
全葬連加盟店

TEL 03-3430-1700

URL <http://www.okitadaiichi.co.jp/>
東京都狛江市東和泉1-10-3

事前相談
受付

セミナー

■法律・税務合同無料相談会

〔日時〕9月27日(土)受付時間は午前9時30分～11時30分〔会場〕中央公民館〔対象〕市内在住・在勤者〔内容〕相続、離婚、金銭貸借、相続関係、損害賠償などの法律の問題、相続税、贈与税、所得税

などの税金の問題について、市内在住の弁護士や税理士の協力で相談をお受けします※直接会場へお越しください。



〔問い合わせ〕政策室広報広聴担当

■男女共同参画講演会「進み行く女（ひと）と男（ひと）のいい関係」輝いて！男女共生のまちづくり」

〔日時〕9月20日(土)午前10時～正午〔会場〕エコルマホール展示・多目的室〔内容〕女性も男性もいい関係で、だれにとっても心地よいまちづくりについての話〔講師〕高嶋紀子さん

〔問い合わせ〕政策室協働調整担当、国際ソロプチミスト東京

■男の料理教室「簡単にできるおいしいドライカレーと野菜のピクルス」

〔日時〕10月4日(土)午前10時～

午後1時〔対象〕成人男性〔定員〕先着15人〔講師〕小林秀子さん（料理研究家）〔持ち物〕エプロン・三角巾・ふきん〔参加費〕900円（材料代）〔申し込み・問い合わせ〕南部地域センター ☎（3489）2150へ。

図書館

◎中央図書館

☎（3488）4414

■親子読書推進事業「バリアフリー教室 手話と点字を使ったコミュニケーションにチャレンジ」〔日程〕10月12日(日)〔時間・講師〕▽手話教室 午前10時～正午・図書館職員と手話サークルでのひら▽点字教室 午後2時～4時・伊藤聡子さん（視覚障がい者）〔会場〕中央公民館

〔対象〕小学校3年生～高校生※手話や点字、ボランティア活動に興味のある保護者・大人の方も参加できます〔定員〕各教室先着40人



〔内容〕手話で自己紹介したり、点字で自分の名前を書いてみよう

◎上和泉地域センター

☎（3489）9101

■上和泉おはなし会〔時間〕各回とも0歳からの部午後3時15分から・4歳からの部3時45分

公民館

◎西河原公民館

☎（3480）3201

■こまえ市民大学・日中講座「グローバル化時代の日中関係」桜美林大学北東アジア総合研究所提携講座）〔日程・内容〕左表のとおり〔時間〕午後2時～4時〔会場〕中央公民館〔定員〕50人〔受講料〕800円（全4回分）〔申し込み〕9月18日(木)午前9時から

■青少年体験教室「フラワー

から〔内容〕▽9月22日(月)〔絵本〕おおかみと七匹のこやぎ・けんかのきもち（おはなし）三枚のおふだ▽29日(月)〔絵本〕みんなうんち・からからからが※各回とも簡単な工作あります。

日 程	内容および講師
10月4日(土)	総論「世界の中の日中関係」〔講師〕清水美和さん（東京新聞社論説委員）
10月11日(土)	巨大化していく中国経済ーその光と影〔講師〕高見澤学さん（日中経済協会企画調査部課長）
10月18日(土)	「北京オリンピック後の中国を考える」〔講師〕金子秀敏さん（毎日新聞社論説委員）
10月25日(土)	在日中国人がみた日本ーよりよい日中交流のために〔講師〕何越さん（日中コミュニケーション株式会社社長）

■市民ゼミナール「現代社会に直面する諸課題について」

日 程	テーマおよび講師
10月3日(金)・10日(金)	「憲法と暮らし」〔講師〕金子勝さん（立正大学教授）
10月17日(金)・24日(金)	「社会的貧困と格差」〔講師〕牧野富夫さん（日本大学名誉教授）
10月31日(金)・11月7日(金)	「環境問題について」〔講師〕増田善信さん（気象学者）
11月14日(金)・21日(金)	「世界と日本経済の直面する課題」〔講師〕今宮謙二さん（中央大学名誉教授）

ケーアレンジメント」〔日時〕10月18日(土)午後2時～4時〔対象〕小・中学生〔定員〕先着12人〔講師〕フラワーアレンジメント振興協会〔持ち物〕キッチンバサミ・レジ袋・筆記用具〔参加費〕1,000円（材料代）〔申し込み〕9月18日(木)午前9時から

◎中央公民館

☎（3488）4411

■青年教室（コマプー）「落語の楽しみ方」〔日程〕10月2日(木)・9日(木)・16日(木)（全3回）〔時間〕午後7時～9時〔対象〕青年〔定員〕20人〔講師〕稲田和浩さん（民族芸能を考える会）

■市民ゼミナール「現代社会に直面する諸課題について」

〔日程・内容〕左表のとおり（全8回）〔時間〕午後7時～9時〔定員〕30人



◎和泉児童館 ☎（3480）1441

■スタッフタイム「アルミホイールのステンドグラス」

〔日時〕9月19日(金)午後3時～5時〔対象〕小学生（乳幼児保護者同伴可）

■わらべ歌と絵本の会〔日時〕9月22日(月)午後3時30分～4時〔対象〕小学生まで（乳幼児保護者同伴）

■映画会「アンドリュウ・R114」〔日時〕9月27日(土)午後1時～3時15分〔対象〕小学生・乳幼児保護者同伴可

■ファミリーデー〔日時〕10月4日(土)午後1時30分～3時30分（受け付けは1時から）

〔対象〕乳幼児親子〔内容〕乳幼児の運動会〔申し込み〕9月30日(火)午後7時まで

◎岩戸児童センター

☎（3489）5414

■スポーツ大会〔日時〕9月24日(火)午後4時～5時〔対象〕小学生〔内容〕シヨットガンタッチー落ちてくるボールを床につく前にタッチすることができるか

◎子ども家庭支援センター

☎（5438）6606

■ねんね赤ちゃんプレイルーム「赤ちゃんとお母さんのひるば」〔日時〕毎週水曜日午前10時30分～午後1時30分（出入り自由）〔対象〕生後3カ月から12カ月ぐらいまでの乳児親子

◎狛江子どもの家

☎（3488）1231

■園庭開放〔日時〕10月2日(木)午前10時～11時（雨天中止）〔内容〕手あそび・リズムゆうぎ・子育てに関する相談

『狛江のまちー魅力百選』パネル展示

～皆さんの意見をお寄せください～

「狛江のまちー魅力百選」選定の審査に先立ち、皆さんから推薦いただいた内容をパネルで展示します。展示期間中に、皆さんからの意見を募集します。ぜひ足をお運びください。



なお、皆さんからの意見は、狛江市まちづくり委員会による

〔会場〕市役所2階ロビー〔問い合わせ〕都市整備課企画計画係

以下は広告枠です

街中の夢工場

千代田第一工業(株)

狛江市岩戸北3丁目11-9

J:COM ケーブルテレビで、みる、話す、つながる。

あなたの知らない狛江を再発見！

【ホームタウン調布・狛江】

「突撃！悦子！！」

キャスター 佐藤悦子が調布・狛江の地域イベントなどに伺ってレポートする人気コーナー！

街で見かけたら声をかけてください！

キャスター 佐藤悦子

地上デジタル放送についてのお問い合わせはJ:COMまでお気軽にどうぞ。

0120-780-221

受付時間 AM9:00～PM9:00【年中無休】

不動産のことなら

東急リバブル

はいとうきゅう

TEL042(481)0109

調布市布田1-39-1

調布センター 調布駅 調布市布田1-39-1

秋の全国交通安全運動

9 月 21 日（日）～ 30 日（火）

やさしさが 走るこの街 この道路

7 月末までの市内で発生した交通事故（人身）は 127 件（前年 162 件）で、死亡事故 0 人（前年 1 人）、重傷 1 人（前年 2 人）、軽傷 138 人（前年 167 人）でした。
この機会に、もう一度交通事故防止について考え、一人一人が交通ルールとマナーを守り交通事故のない安全なまちをつくりましょう。

〔問い合わせ〕 安心安全課

高齢者の交通事故防止

高齢社会の進展に伴い、高齢者の関与する交通事故も年々増加しています。

高齢者自身の交通安全意識の高揚を促進するとともに、一般運転者は徐行や十分な間隔を保持するなど「思いやりのある運転」を心掛け、高齢者の交通事故を防止しましょう。

すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

6 月 1 日から後部座席を含めて、すべての座席でシートベルト着用が義務付けられました。事故発生時に、車外への飛び出し防止に効果の高いシートベルトの着用を習慣付けるようにしましょう。

夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

また、チャイルドシートは、外部からの衝撃に対し自らを防御する能力を持たない子どもを交通事故の被害から守る非常に大切なものです。正しく着用をしましょう。

二輪車の交通事故防止

車を運転することを知らないがら酒を飲めることも犯罪であることを認識し、酒を飲んだ人には絶対に運転をさせないようにしましょう。

夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

夕暮れ時と夜間の交通事故を防止するため、歩行者・自転車利用者ともに反射材用品等を活用しましょう。
自転車も「車」であることを認識して、歩道通行が可能な場合でも、歩行者優先の安全走行や前照灯の点灯など安全で思いやりのある運転をしましょう。

※期間中、調布警察署や安全協会、各種団体の協力を得て、交通安全キャンペーンを行います。

また、自転車の転倒事故から子どもを守るためには、自転車に幼児を乗せるときは幼児用ヘルメットをかぶせましょう。

飲酒運転の根絶

飲酒運転が重大交通事故に直結する悪質な犯罪であることを自覚し、「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない」を徹底しま



道路に出たらあなたも交通安全の主役です。

秋の全国交通安全運動

平成 20 年 9 月 21 日～9 月 30 日

東京都 警視庁 区市町村

ふるさと友好都市 新潟県山形町 18

～さらなる交流の発展へ～

第 11 回川口町フォトコンテスト

四季折々の美しい彩り、水と緑豊かなやすらぎの郷「川口町」の魅力あふれる作品を募集します。

■応募規定

▽川口町内で撮影した写真に限りま。

▽未発表の作品でプロ、アマは問いません。

▽作品のサイズは 4 切のカ



望みを託す



水もしたたる

■応募先
川口町産業振興課もしくは新潟フジカラー取扱専門店
■応募締め切り
平成 21 年 2 月 28 日（土）まで（3 月中旬発表予定）

■賞

▽最優秀賞／1 点

賞状・副賞（賞金 5 万円）

▽優秀賞／1 点

賞状・副賞（賞金 1 万円）

▽特別賞／1 点

賞状・副賞（賞金 1 万円）

▽入賞／10 点

賞状・副賞（記念品）

▽富士フィルム賞、フジカラー賞、新潟日報社賞

※詳細は、チラシまたはホームページ（<http://www.town.kawaguchi.niigata.jp/>）をご覧ください。

振興課 ☎ 0258（89）3113

山梨県小菅村 18

～多摩川を生かした連携を目指して～

― 狛江水辺の楽校 ― 小菅村で源流体験に挑戦

小菅村は、多摩川の源流域に位置し、豊かな森と急峻な渓谷に覆われ、手つかずの自然が存在しています。小菅村では、この豊かな自然を生かし、夏休みを中心に「源流体験教室」を実施しています。

今年も狛江水辺の楽校 46 人が、8 月 8 日（金）から 9 日（土）まで村のキャンプ場に宿泊しました。8 日（金）は、源流体験を満喫しました。参加された子どもや大人からは「流れの強い所を歩くのが楽しかったが、岩場をロープで渡る所が大変でした。」



源流体験教室沢歩き

最後は何回も水に飛び込めて良かった。いろいろな人にこの楽しいイベントを体験してほしいと思います。」などの感想をいただきました。

9 日（土）は、川流れやカジカを捕まえての観察などめったにできない体験をし、最後は小菅の湯（物産館）でニジマスの塩焼きに舌鼓を打ちました。

また、8 月 22 日（金）から 23 日（土）まで、狛江市の親子多摩川自然たんけん隊約 60 人が来村し、村の子どもと太鼓と一緒に練習するなど各種活動で交流を深めました。
〔問い合わせ〕 小菅村源流振興課 ☎ 0428（87）0111